

ゼロカーボン講演会

参加費
無料

リチウムイオン電池^{ひら}が拓く未来社会

リチウムイオン電池（LIB）は小型・軽量化を実現した二次電池であり、現在のモバイル IT 社会の実現に大きな貢献をしてきました。そして現在、車載用（電気自動車用）という次の転換期を迎えています。単に車が電動化されるということだけではなく、グリーン・イノベーションに向けた世界的な大変革の序章と見るべきと考えています。

本講演ではリチウムイオン電池の現在の状況を分析し、車の電動化がどのような未来の車社会を創出するのかについて、**将来を担う若者たちへ向けたメッセージ**としてお話いただきます。



講師

旭化成株式会社 名誉フェロー

吉野 彰氏

定員 200人

（事前申込制・先着順）

市内在住・在学の生徒・学生
（中学生以上）※保護者同伴不可



2025年

日時

12月7日 日

15:00～16:30

開場 14:40

場所

Fプレイス ホール

藤沢市本町1丁目12-17

主催

藤沢市

お申込みはこちらから

応募期間： 11月2日（日）～
12月5日（金）正午

右記の二次元コードからお申し込みください。



お問合せ先

藤沢市役所 環境部 ゼロカーボン推進課
TEL **0466-50-8282**

手話通訳が必要な方は 11月19日（水）
午後5時までに電話でご連絡ください。

吉野 彰氏

1948年1月生まれ。1980年代の初めに吉野氏により考案されたリチウムイオン電池は、1986年に実用的なプロトタイプが完成しました。リチウムイオン電池は携帯電話から電気自動車まで幅広く用いられ、情報化社会とクリーンエネルギーの普及に貢献しました。現在、旭化成株式会社名誉フェロー、国立研究開発法人産業技術総合研究所 フェロー兼エネルギー・環境領域 ゼロエミッション国際共同研究センター センター長、技術研究組合リチウムイオン電池材料評価研究センター理事長、名城大学 特別栄誉教授。

略歴

- 1972年 京都大学大学院工学研究科専攻修士課程修了後、旭化成工業（株）（現 旭化成）入社
- 1992年 イオン二次電池事業推進部 商品開発グループ長
- 1994年 （株）エイ・ティーバッテリー 技術開発担当部長
- 2001年 電池材料事業開発室長
- 2005年 吉野研究室 室長
- 2017年 旭化成（株）名誉フェロー（現在）

主な受賞歴

- 2003年 文部科学大臣表彰
- 2014年 全米工学アカデミー チャールズ・スターク・ドレイパー賞
- 2019年 文化勲章
- 同年12月 ノーベル化学賞
- 2020年 藤沢市名誉市民



F プレイス

（藤沢市藤沢市民センター・労働会館等複合施設）

藤沢市本町1丁目12-17

藤沢駅から徒歩 11 分

藤沢本町駅から徒歩 9 分

※駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用いただきお越しく下さい。

